



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月7日

上場会社名 東陽倉庫株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 9306 URL <http://www.toyo-logistics.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 正春

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 渡邊 誠

TEL 052-581-0251

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	20,447	5.5	804	9.0	1,030	16.5	788	32.2
29年3月期第3四半期	19,385	3.9	737	35.2	884	22.3	596	21.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,097百万円 (0.4%) 29年3月期第3四半期 1,093百万円 (74.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	20.69	—
29年3月期第3四半期	15.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	42,775	18,727	43.8
29年3月期	38,928	17,877	45.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 18,727百万円 29年3月期 17,877百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.50	—	3.00	6.50
30年3月期	—	3.50	—		
30年3月期（予想）				3.00	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	4.5	950	8.3	1,200	13.1	850	15.4	22.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成30年2月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	39,324,953株	29年3月期	39,324,953株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,223,910株	29年3月期	1,223,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	38,101,249株	29年3月期3Q	38,078,088株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	4
第3四半期連結累計期間 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向を背景として、国内経済は回復基調となりました。

このような事業環境のもと、当社グループは、企業理念である『「もの」づくり、人の「くらし」を支える』を踏まえ、社会と人々の生活に役立つことを目指し、持続的成長を続けるため、営業力の強化と業務品質の向上を図るとともに、経営の効率化を推進し経費の節減に努めてまいりました。

事業のセグメント別及び連結の業績は次のとおりであります。

## &lt;国内物流事業&gt;

倉庫貨物の取扱高は再保管も含め堅調に推移し、保管料、荷役料、陸上運送料、物流管理料等の収入が増加したことにより、営業収益は前年同四半期と比べ740百万円(6.2%)増加し、12,592百万円となりました。一方、再保管に係る費用等が増加したことにより、セグメント利益は前年同四半期と比べ15百万円(1.8%)減少し、882百万円となりました。

## &lt;国際物流事業&gt;

名古屋港における貨物の荷動きは輸出を中心に堅調に推移し、保管料、荷役料収入は減少したものの、陸上運送料、航空貨物に係る手数料等の収入が増加したことにより、営業収益は前年同四半期と比べ171百万円(2.3%)増加し、7,513百万円となり、セグメント利益は前年同四半期と比べ20百万円(7.9%)増加し、282百万円となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

納屋橋東地区市街地再開発事業は平成29年6月に竣工を迎え、賃貸料、手数料の収入が増加したことにより、営業収益は前年同四半期と比べ151百万円(79.1%)増加し、343百万円となり、セグメント利益は前年同四半期と比べ71百万円(128.2%)増加し、127百万円となりました。

## &lt;連結&gt;

上記の結果、営業収益は陸上運送料、物流管理料、賃貸料等の収入の増加により、前年同四半期と比べ1,062百万円(5.5%)増加し、20,447百万円となりました。営業利益は前年同四半期と比べ66百万円(9.0%)増加し、804百万円となりました。経常利益は持分法による投資利益の増加、金融収支の改善等により、前年同四半期と比べ145百万円(16.5%)増加し、1,030百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ191百万円(32.2%)増加し、788百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び預金が2,093百万円、受取手形及び営業未収入金が942百万円、有形固定資産が820百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ3,846百万円(9.9%)増加し、42,775百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金が2,987百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ2,996百万円(14.2%)増加し、24,047百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が540百万円、その他有価証券評価差額金が256百万円、退職給付に係る調整累計額が52百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ850百万円(4.8%)増加し、18,727百万円となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,347,694	4,441,095
受取手形及び営業未収入金	5,836,598	6,778,657
リース債権及びリース投資資産	108,414	114,532
原材料及び貯蔵品	110,263	115,442
その他	819,893	544,289
貸倒引当金	△2,128	△1,845
流動資産合計	9,220,736	11,992,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,526,955	9,786,073
土地	8,889,911	9,101,614
その他(純額)	1,697,686	2,047,670
有形固定資産合計	20,114,552	20,935,358
無形固定資産		
187,149		171,483
投資その他の資産		
投資有価証券	6,529,158	6,831,975
リース債権及びリース投資資産	1,251,738	1,288,301
その他	1,627,804	1,558,545
貸倒引当金	△2,732	△2,735
投資その他の資産合計	9,405,969	9,676,086
固定資産合計	29,707,671	30,782,927
資産合計	38,928,407	42,775,099
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,113,591	2,088,332
短期借入金	4,605,660	4,210,286
未払法人税等	114,967	98,450
引当金	253,325	77,528
その他	996,941	1,634,135
流動負債合計	8,084,485	8,108,733
固定負債		
長期借入金	8,002,140	10,989,544
引当金	73,960	42,050
退職給付に係る負債	2,414,937	2,324,754
資産除去債務	110,724	112,335
その他	2,365,097	2,470,488
固定負債合計	12,966,859	15,939,171
負債合計	21,051,344	24,047,905
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,412,524	3,412,524
資本剰余金	2,179,743	2,179,743
利益剰余金	11,891,425	12,432,257
自己株式	△287,363	△287,463
株主資本合計	17,196,330	17,737,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,011,242	1,267,809
退職給付に係る調整累計額	△330,510	△277,676
その他の包括利益累計額合計	680,732	990,132
純資産合計	17,877,062	18,727,194
負債純資産合計	38,928,407	42,775,099

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業収益	19,385,042	20,447,337
営業原価	18,013,745	19,002,291
営業総利益	1,371,297	1,445,046
販売費及び一般管理費	633,614	640,788
営業利益	737,682	804,257
営業外収益		
受取利息	2,153	1,026
受取配当金	92,901	95,159
持分法による投資利益	100,780	145,275
助成金収入	7,528	7,876
その他	21,464	31,152
営業外収益合計	224,829	280,491
営業外費用		
支払利息	71,866	51,760
その他	5,698	2,047
営業外費用合計	77,564	53,808
経常利益	884,947	1,030,940
特別利益		
市街地再開発事業関連利益	—	77,376
環境対策引当金戻入額	—	22,812
固定資産売却益	7,329	2,684
特別利益合計	7,329	102,872
特別損失		
固定資産除売却損	62,931	5,762
特別損失合計	62,931	5,762
税金等調整前四半期純利益	829,345	1,128,050
法人税、住民税及び事業税	224,502	295,039
法人税等調整額	8,250	44,521
法人税等合計	232,752	339,560
四半期純利益	596,592	788,490
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	596,592	788,490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	430,407	256,566
退職給付に係る調整額	66,672	52,833
その他の包括利益合計	497,080	309,399
四半期包括利益	1,093,672	1,097,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,093,672	1,097,890

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内物流事業	国際物流事業	不動産事業	合計
営業収益				
外部顧客へ営業収益	11,852,364	7,341,797	190,880	19,385,042
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	750	750
計	11,852,364	7,341,797	191,630	19,385,792
セグメント利益	897,883	261,989	56,084	1,215,956

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,215,956
全社費用及び全社営業外損益(注)	△331,009
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	884,947

(注) 全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内物流事業	国際物流事業	不動産事業	合計
営業収益				
外部顧客へ営業収益	12,592,467	7,513,076	341,793	20,447,337
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	1,338	1,338
計	12,592,467	7,513,076	343,131	20,448,675
セグメント利益	882,121	282,802	127,961	1,292,886

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,292,886
全社費用及び全社営業外損益(注)	△261,946
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	1,030,940

(注) 全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。